

**鹿児島県離島振興協議会**

**平成 25 年度アイランドキャンパス事業実施報告書**

**「喜界島みらい会議」**

—島の高校生と「うぶっちゅ」、大学生による政策コンペ—

鹿児島大学法文学部法政策学科

特別協力：鹿児島県立喜界高等学校

## 「喜界島の地域振興と高校生の離島に関する調査」 報告書の発行にあたって

喜界島は、他の奄美の島々の例に洩れず、サトウキビの島であるということが出来る。そして、島の面積に対するサトウキビ畑の占める割合は、奄美群島で最も大きい。整然と区画されたサトウキビ畑では散水用のスプリンクラーが忙しく首を振り、濃緑の樹海がざわめいている。

新聞の1面に「サトウキビ全滅」の見出しが掲げられた時、戦慄が走るとはこのことかと思った。TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）によるサトウキビ農業への影響について、国と鹿児島県がこのような試算結果を示したのは、2013年3月のことである。TPPが未曾有の巨大台風のごとく、「島の宝」であるサトウキビをなぎ倒してしまうのを想像した。

本調査は、鹿児島県立喜界高等学校にご協力いただき、そこに通う全校生徒を対象として、2013年7月12日から19日まで実施したものである。遠くはマレーシアのコタキナバルで、日本がTPP交渉に正式参加したのは、同年7月23日のことだ。

島の未来を担う高校生たちに、ぜひこの時期、TPPを含めた喜界島の今と将来について問いたかった。現在、TPPは交渉の最中にあり、状況が日々めまぐるしく変化しているのに加え、喜界島における人口の流出や高齢化、雇用の不足、医療体制の不備といった離島特有の慢性的問題は、その深刻さを加速させている。この調査を実施することによって、彼ら/彼女たちが自らの故郷を考えるきっかけとなり、後にこの報告書を読み返した時、島が立たされた岐路に何を思っていたか振り返る一助となれば、この上ない幸いである。

ところで、島の高校生たち自身もまた、進路選択の岐路に立っている。彼らは卒業後、そのほとんどが一度は故郷の喜界島を離れる。進学・就職先の選択肢が自分の生まれ育った場所に無く、ある年齢に達すると、海を越えて居住を移さなければならないという事実もまた、私たちにとっては衝撃的であった。島を離れる者、残る者のそれぞれに事情と理由があり、人生における大きな意味がある。離れたい、離れなければならない、残りたい、残らなければならない。その心中は、実に複雑なものなのかもしれない。

そんな彼らの人生における選択の幅を広げることと、喜界島をより住み良い魅力的な島にすることは、目指すべき将来として同じ方向に位置すると考え、彼らの思う喜界島の今後の課題についても調査した。島の意思決定に正式な参加資格を有しない高校生たちだが、喜界島に暮らし、喜界島を故郷に持つ一人であることには変わらない。彼らの意見を島の方々と共有することも、この調査における大きな目的の一つだ。

島の高校生たちはいわば、大人の階段を上る途中にある。ふとした好奇心で、島の言葉で「大人」に相当するものは無いか、島の方々に尋ねた。そもそも「大人」の定義に困り倦ねるものの、島の儀礼にて唱えられてきた「うふっちな〜れ」には、島の子どもたちの健やかな成長、立身出世の願いが込められていたようだ。今日では聞かれなくなったとのことで物悲しいが、「島の宝」へのそんな思いは、今もこれからも変わらないだろう。「うふっちな〜れ」は、この先どのような進路を歩む高校生に対しても餞の言葉となり、「うふっちな〜れ」となるその日まで、彼らのことを見守ってくれるはずである。

2013年9月

鹿児島大学法文学部 社会保障法ゼミ  
「うふっちな〜れ」チーム 畑山悠希 日高治香

# 目次

## 発行にあたって

発行の経緯 17

調査の概要	1
「喜界島の地域振興と高校生の離島に関する調査」調査票（原文）	2

## 調査結果と考察

目録の査閲 19

### 第1部 喜界島の現状と課題

〔問1〕 喜界島の現状に対する満足度	11
〔問2〕 行政が最優先して取り組むべきこと	13
〔問3〕 行政が2番目に優先して取り組むべきこと	14

### 第2部 TPPが喜界島に与える影響

〔問4〕 TPPに関する理解度	19
〔問5〕 TPPが喜界島に与える影響に対する関心度	20
〔問6〕 TPP参加は喜界島にとってメリットかデメリットか、どちらでもないか	21
〔問7〕 メリットと考える理由、デメリットと考える理由、どちらでもないとする理由	23
〔問8〕 TPP参加による喜界島への影響を推測する際の情報入手経路	29

### 第3部 喜界島の人口と高校生の離島

〔問9〕 同居する家族におけるU・Iターン者の有無	31
〔問10〕 Uターンという言葉に対するイメージ	31
〔問11〕 高校卒業直後の進路希望	32
〔問12〕 喜界島で働こうと考える理由	32
〔問13〕 喜界島で働かないと考える理由	33
〔問14〕 Uターン意志の有無	34
〔問15〕 Uターンの時期やきっかけとして重視すること	34
〔問16〕 喜界町の人口はこれから増えるべきか減るべきか現状維持がよいか	35
〔問17〕 喜界町の人口が増えるべき理由、減るべき理由、現状維持が良い理由	35
〔問18〕 ある年齢に達することで島を離れなくてはいけないことをどのように考えているか	35



## 1. 調査の目的

鹿児島県大島郡喜界町が有する離島としての地理的・経済的特異性に着目して、喜界島における人口動態変化で注目すべき若者の離島の実態、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）に対する認識、島の現状と今後の発展のための課題をどのように捉えているかを把握して、喜界島の地域活性のためのデータとする。

## 2. 調査の項目

「喜界島の現状と課題」「TPPが喜界島に与える影響」「喜界島の人口と高校生の離島」にかかる意識ないし実態に関する18項目に加え、インタビューの可否などに関する付属的3項目の全21項目。次頁からの調査票（原文）を参照してほしい。

## 3. 調査対象者

平成25年度の時点で、鹿児島県立喜界高等学校に通う全校生徒206名を対象とした。

1年 普通科：33名（男子13名，女子20名）	商業科：39名（男子26名，女子13名）
2年 普通科：40名（男子17名，女子23名）	商業科：34名（男子21名，女子13名）
3年 普通科：31名（男子20名，女子11名）	商業科：29名（男子15名，女子14名）

## 4. 調査時期

2013年7月12日～19日

## 5. 調査方法

母集団が小さいことを考慮して全数調査とし、各クラス担当教諭が配布する調査票を用いた留置調査を実施。回収数は206であった。

## 6. 本報告書を読む際の留意点

### （1）本調査結果が潜在的に含んでいる誤差

対象者が、調査協力経験の少ない高校生であること、全数調査といっても全校生徒がわずかに206名であることを考慮し、正確さを期するために回収後のカラム転記および担当教諭に依頼したが、徹底されていなかった。さらに、調査票作成の段階で一部に誤字による誘導ミスが生じていた。この誘導ミスとは、[問13][問14]の質問文中の[問11]を[問12]と誤表記していたというものである。なお、本報告書作成にともない、正しい表記に修正した。

### （2）数値

図表に用いているグラフのパーセンテージは小数点以下を四捨五入していることから、合計が必ずしも100%になるとは限らない。

### （3）考察

本書は報告書である以上、本調査から得られる結果の報告ないし結果から導かれる客観的事実を述べるのが目的であるが、そこから派生して報告者個人の考察も書かれている箇所がある。調査の結果報告部分とは一線を画すよう、紙面上の構成に配慮したつもりであるが、読者において混同することの無いよう注意してほしい。

### 喜界島の地域活性と高校生の離島に関する調査

この調査は、鹿児島大学法文学部法政策学科の学生である畑山悠希と日高治香が行うものです。調査の対象は鹿児島県立喜界高等学校の全生徒の皆さんで、調査にあたっては、学校長の承諾を得ております。

調査のねらいは、鹿児島県大島郡喜界町が有する離島としての地理的・経済的特異性に着目して、喜界島における人口動態変化で注目すべき若者の離島の実態、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）に対する認識、島の現状と今後の発展のための課題をどのように捉えているかを把握して、喜界島の地域活性のためのデータとするとところにあります。

回答は、質問文をよく読んだあと、選択肢の番号に○を付けてください。一部記入式になっているところや「その他」という選択肢の後の（ ）の中などは、文章で答えてください。また、できるだけ正確で有益なデータを得るため、ご自身が該当する質問には、全てお答えください。ただし、各ページの右端にある□は、集計作業の段階で使用しますので、生徒の皆さんは何も書かないでください。

調査結果はコンピュータで分析を行った後、喜界高校の皆さんや喜界町役場等の関係機関、島民の方々に公開する予定ですが、個人名を公表することは一切ありません。ただし必要に応じて、学科・学年・性別のみ公表させていただく場合があります。

以上のことをご理解の上、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

(2018年度調査)

喜界高校 ( ) 科 ( ) 年 ( ) 番 男・女 氏名 \_\_\_\_\_

(整理番号) □ 1

□ 2

□ 3

□ 4

□ 5



まず、喜界島の現状と課題についてお聞きします。

下の枠の中の1～9の分野についての問いに答えてください。

1 防犯	対策例) 島民パトロール隊, 街灯の増設
2 防災	例) 津波対策の防波堤の整備, 避難訓練の実施
3 自然環境	例) 風力発電, ゴミ処理, 固有の動植物の保護
4 保健・福祉	例) 妊産婦の診療のための渡航費用の助成, 介護車両の購入
5 産業	例) サトウキビに依存しない農業, 観光客を増やす
6 暮らしの利便性	例) 高速インターネット通信の整備, バスの便数を増やす
7 教育・文化	例) 伝統の承継, 保育所の増設, 他の地域との交流の機会を増やす
8 町の財政	例) 税収を増やす, 不要な工事を減らす
9 雇用	例) 職業訓練施設を作る, 企業誘致

[問1] 喜界島の現状に、あなたはどのくらい満足(安心)していますか。それぞれの分野について1～5のうち1つだけ選んで番号に○を付けてください。

	とても満足 (安心)	まあまあ満足 (安心)	ふつう	やや不満 (不安)	かなり不満 (不安)	
1 防犯	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> 6
2 防災	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> 7
3 自然環境	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> 8
4 保健・福祉	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> 9
5 産業	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> 10
<input type="checkbox"/> 6 暮らしの利便性	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> 11
<input type="checkbox"/> 7 教育・文化	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> 12
<input type="checkbox"/> 8 町の財政	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> 13
<input type="checkbox"/> 9 雇用	1	2	3	4	5	<input type="checkbox"/> 14
<input type="checkbox"/>						

【問2】喜界島の今後の発展を考えた時、町や県といった行政に最優先して取り組んでほしい分野はどれですか。左ページ枠の中の1～9の分野のうち1つだけ選んで番号に○を付けてください。また、具体例も考えて書いてください。

1      2      3      4      5      6      7      8      9

具体例 (

)  15

【問3】2番目に優先して取り組んでほしい分野はどれですか。左ページ枠の中の1～9のうち1つだけ選んで番号に○を付けてください。また、具体例も考えて書いてください。

1      2      3      4      5      6      7      8      9

具体例 (

)  16

ここからは、TPPについてお聞きします。

【問4】あなたは TPP (環太平洋戦略的経済連携協定) の内容をどれくらい理解していると思いますか。次の1～4のうち最も近いものを1つだけ選んで番号に○を付けてください。

- 1 よく理解していると思う      3 あまり理解できていないと思う
- 2 まあまあ理解していると思う      4 全くと言っていいほど理解していないと思う

17

【問5】TPPが喜界島に与える影響に関心がありますか。次の1～4のうち最も近いものを1つだけ選んで番号に○を付けてください。

- 1 とても関心がある      3 あまり関心が無い
- 2 まあまあ関心がある      4 全くと言っていいほど関心が無い

18

【問6】喜界島への影響を総合的に考えた時、TPP参加のメリットとデメリットはどちらの方が大きいと思いますか。次の1～5のうち最も近いものを1つだけ選んで番号に○を付けてください。なお、この問いで「TPP参加」とは、農業その他あらゆる分野で日本のみを有利とする取り決めが一切無いものとしします。

- 1 メリットの方がデメリットを大きく上回る
- 2 どちらかというともメリットの方がデメリットを上回る
- 3 デメリットの方がメリットを大きく上回る
- 4 どちらかというともデメリットの方がメリットを上回る
- 5 TPP参加が島に与える影響はほとんどない

19

【問7】 【問6】でそのように考えた理由を、できるだけ詳しく教えてください。

【問8】 【問6】や【問7】でそのように考えるにあたって、どこからの情報を参考にしましたか。それぞれの項目につき1～3から1つだけ選んで番号に○を付けてください。

	参考に した	参考に していない	そこからは TPP 関連の 情報を得ていない	
1 テレビ・ラジオ	1	2	3	<input type="checkbox"/> 20
2 新聞・雑誌	1	2	3	<input type="checkbox"/> 21
3 高校の授業や先生	1	2	3	<input type="checkbox"/> 22
4 インターネット*	1	2	3	<input type="checkbox"/> 23
5 家族・親戚	1	2	3	<input type="checkbox"/> 24
6 同級生	1	2	3	<input type="checkbox"/> 25
7 5・6以外の島の人	1	2	3	<input type="checkbox"/> 26
8 機関紙**	1	2	3	<input type="checkbox"/> 27
9 その他 ( )				

\* ホームページ閲覧のほか、SNS や Twitter 等を含む。

\*\* JA や政党、企業など、ある団体や組織がその主義や活動を広報するための刊行物。

ここからは、喜界島の人口に関する質問をします。

【問9】 あなたと同居する家族に U・I ターン者がいるか、1か2のどちらかに○を付けてください。  
1人でもいる 誰もいない

- 1 U ターン者 (喜界島出身者で、他地域に定住の後、喜界島に移住) 1 2  28
- 2 I ターン者 (喜界島でないところの出身者で、喜界島に移住) 1 2  29



[問 10] 「Uターン」という言葉に対するあなたのイメージを1つだけ選んで○を付けてください。

- 1 ポジティブ（前向き・積極的・明るい）なイメージ  30
- 2 ネガティブ（後ろ向き・消極的・暗い）なイメージ
- 3 どちらとも言えない  30

[問 11] あなたの高校卒業直後の進路希望を次の1～8から1つだけ選んで番号に○を付けてください。なお、この問いで「進学」とは、大学・短大・専門学校等への進学を指します。「働く」とは、家業を継ぐことや非正規労働（パート・アルバイト・派遣等）を含む生産労働を指し、家事手伝いや親族の介護といった再生産活動は含みません。

- 1 進学し、卒業したら喜界島で働く →[問 12]へ  31
- 2 進学し、卒業したら喜界島ではないところで働く →[問 13]へ
- 3 進学し、卒業してどこで働くかは未定 →[問 16]へ
- 4 進学はせず、喜界島で働く →[問 12]へ
- 5 進学はせず、喜界島でないところで働く →[問 13]へ
- 6 進学と働くことはせず、家事手伝いや親族の介護をする →[問 16]へ
- 7 全くもって未定である →[問 16]へ
- 8 その他 ( ) →[問 16]へ

[問 12] [問 11]で1または4と答えた人にお聞きします。喜界島で働こうと考える理由について 1か2のどちらかに○を付けてください。 該当する 該当しない

- 1 家業を継ぐから 1 2  32
- 2 住み慣れたところで働きたいから 1 2  33
- 3 島で働くようと家族や親戚の要請があるから 1 2  34
- 4 就きたい仕事（家業を含む）が島にあるから 1 2  35
- 5 島で結婚や子育てをしたいから 1 2  36
- 6 労働条件（賃金等）が望ましいから 1 2  37
- 7 島を出て生活することに不安を感じるから 1 2  38
- 8 島を出てまで就きたい仕事が無いから 1 2  39
- 9 その他 ( )

【問13】 【問11】で2または5と答えた人にお聞きします。喜界島で働かないと考える理由について1か2のどちらかに○を付けてください。

- |  | 該当する | 該当しない |                             |
|--|------|-------|-----------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1 就きたい業種の仕事が島には無いから       | 1    | 2     | <input type="checkbox"/> 40 |
| <input type="checkbox"/> 2 労働条件（賃金等）が望ましくないから      | 1    | 2     | <input type="checkbox"/> 41 |
| <input type="checkbox"/> 3 島に選べるだけの求人数が無いから        | 1    | 2     | <input type="checkbox"/> 42 |
| <input type="checkbox"/> 4 島外での生活の経験があった方がいいと思うから  | 1    | 2     | <input type="checkbox"/> 43 |
| <input type="checkbox"/> 5 家族や親戚が島外で働くのを勧めるから      | 1    | 2     | <input type="checkbox"/> 44 |
| <input type="checkbox"/> 6 島自体の住み心地が良くないと感じるから     | 1    | 2     | <input type="checkbox"/> 45 |
| <input type="checkbox"/> 7 家族や親戚に島外で働いた経験のある人がいるから | 1    | 2     | <input type="checkbox"/> 46 |
| <input type="checkbox"/> 8 島外で結婚や子育てをしたいから         | 1    | 2     | <input type="checkbox"/> 47 |
| <input type="checkbox"/> 9 その他（ ）                  |      |       |                             |

【問14】 【問11】で2または5と答えた人に続けてお聞きします。喜界島を離れた後、再び喜界島に帰ってきて定住（Uターン）する意思是現段階でありますか。次の1～4のうち最も近いものを1つだけ選んで番号に○を付けてください。

- |  |                             |
|--|-----------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1 Uターンする意思がある →【問15】へ                       | <input type="checkbox"/> 48 |
| <input type="checkbox"/> 2 Uターンする意思は無いが、状況の変化によりUターンするかもしれない →【問15】へ |                             |
| <input type="checkbox"/> 3 Uターンする意思は無く、将来的にもUターンする可能性はほとんど無い →【問16】へ |                             |
| <input type="checkbox"/> 4 Uターンについては全く考えていない →【問16】へ                 |                             |

【問15】 【問14】で1または2と答えた人にお聞きします。あなたがUターンする時期やきっかけとして重視する条件について1～4のうち1つだけ選んで番号に○を付けてください。

	とても重視する	やや重視する	あまり重視しない	ほぼ全く重視しない	
1 家業の担い手が必要になる時	1	2	3	4	<input type="checkbox"/> 49
2 島にいる家族の生活面でのサポート (家事の手伝いや介護)が必要になる時	1	2	3	4	<input type="checkbox"/> 50
3 島で生活するための技術的な スキルを身につけた時	1	2	3	4	<input type="checkbox"/> 51
4 島以外の場所での生活に限界を感じた時	1	2	3	4	<input type="checkbox"/> 52
5 子育てをする時	1	2	3	4	<input type="checkbox"/> 53
6 喜界島で仕事(家業除く・非正規含む) が見つかった時	1	2	3	4	<input type="checkbox"/> 54
7 自分にとっての老後を迎えた時	1	2	3	4	<input type="checkbox"/> 55
8 自分のきょうだいや同級生が たくさんUターンした時	1	2	3	4	<input type="checkbox"/> 56
9 その他( )					

【問16】 喜界町の平成24年度版町勢要覧によると、大正9年以降、一貫して町の人口が減少傾向にあることがわかります。そして、平成25年6月1日現在、町の人口は7657人です。あなたは今後、町の人口がどのようになるのがいいと思いますか。次の1～4の中から1つだけ選んで番号に○を付けてください。

- 1 増えた方がよい                      3 減った方がいい                       57
- 2 今ぐらいがいい                      4 どうなってもいい

【問17】 【問16】でそのように考える理由を書いてください。



【問18】 喜界高校の生徒の皆さんは、卒業後に島を離れるケースがほとんどお聞きしています。  
ある年齢に達することがすなわち故郷を離れることを意味するという喜界島ならではの事情を、どのように感じているか、1～4のうち1つだけ選んで番号に○を付けてください。

	とてもそう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	ほぼ全くそう思わない	
1 喜界島で育ったからには当然のことだろう	1	2	3	4	<input type="checkbox"/> 58
2 自立した人間になるのを促しているだろう	1	2	3	4	<input type="checkbox"/> 59
3 島を離れるまでに島の外の情報をもっと提供してほしい	1	2	3	4	<input type="checkbox"/> 60
4 その他 ( )					

【問19】 お答えいただいたアンケートで気になるところや興味深いところがあった時、あなたやご家族に対して個別のインタビューをしてもいいですか。次の1～4のうち1つだけ選んで番号に○を付けてください。

- 1 あなた自身とご家族にインタビューしてもいい  61
- 2 あなた自身にはインタビューしてもいいが、ご家族は応相談
- 3 あなた自身にはインタビューしてもいいが、ご家族にはインタビューしてほしくない
- 4 あなた自身にもご家族にもインタビューしてほしくない

【問20】 「この人にインタビューしたら喜界島について興味深い話が聞けるかもしれない」という人がいたら、わかる範囲で教えてください。

その方のお名前 ( )  
 何をしている人ですか ( )  
 聞ける話の内容 ( )

【問21】 アンケートの感想や質問者に対するメッセージ等、自由にお書きください。

質問は以上です。難しい質問もあって、かなり大変だったかと思います。  
ご協力くださり、本当にありがとうございました。

『喜界島の地獄』の制作と島民生活の現状

『喜界島の地獄』の制作は、喜界島の地獄を題材として、喜界島の地獄を題材として、喜界島の地獄を題材として...

『喜界島の地獄』の制作は、喜界島の地獄を題材として、喜界島の地獄を題材として、喜界島の地獄を題材として...

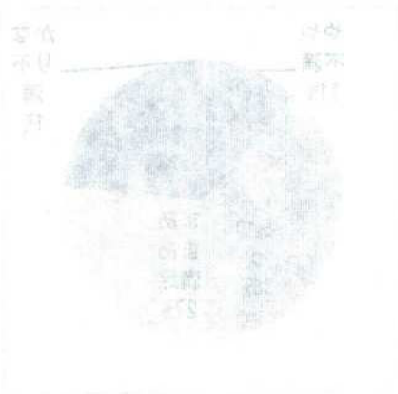
第1部

喜界島の現状と課題

喜界島の現状と課題について、喜界島の現状と課題について、喜界島の現状と課題について...



喜界島の現状と課題



01	喜界島
02	早稲田
03	喜界島
04	喜界島
05	喜界島
06	喜界島



**[問1] 喜界島の現状に、あなたはどのくらい満足していますか。**

[問1]において島の高校生が防犯、防災、自然環境、保健・福祉、産業、暮らしの利便性、教育・文化、町の財政、雇用の9つの分野について、どのくらい満足しているのかを調査した。それぞれの分野につき5つの選択肢(大変満足・まあまあ満足・ふつう・やや不満・かなり不満)から選んで評価してもらい、それらをそれぞれ1～5点として平均値を算出することにより、不満足度を数値化して示した(以下、この数値を「不満足度値」という)。よって、不満足度値が小さいほど、その分野についての満足度は高いということになる。

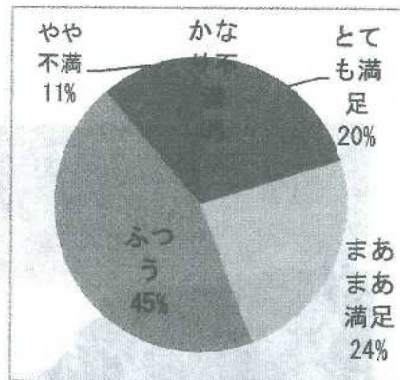
**仮説** 全体的に満足度は高いが暮らしの利便性や保健福祉に関しては満足度が低い

「離島」という言葉を耳にすると、自然が豊か・人が温かいというプラスのイメージがある。一方で、医師不足、物価が高いなどのマイナスのイメージもある。また、今回の調査対象である高校生の多くは、島の外で生活した経験がない生徒たちだ。このことから、郷土愛による全体的な満足度の高さが見受けられるのではないかと考え、全体的な満足度は高いと仮定した。

**結果** 暮らしの利便性の不満足度が一番高く、次いで雇用、町の財政という順に

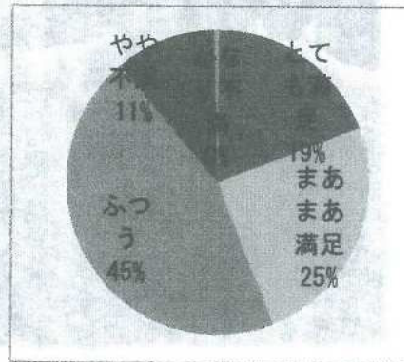
1. 防災 不満足度値：2.5

とても満足	41
まあまあ満足	49
ふつう	91
やや不満	23
かなり不満	0
未記入	2



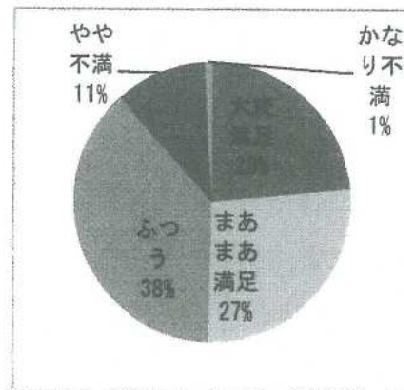
2. 防犯 不満足度値：2.5

とても満足	39
まあまあ満足	51
ふつう	92
やや不満	22
かなり不満	1
未記入	1



3. 自然環境 不満足度値：2.4

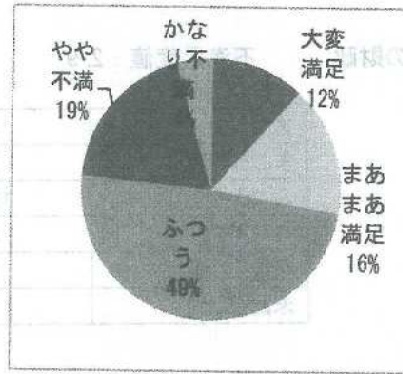
大変満足	48
まあまあ満足	55
ふつう	78
やや不満	22
かなり不満	2
未記入	1





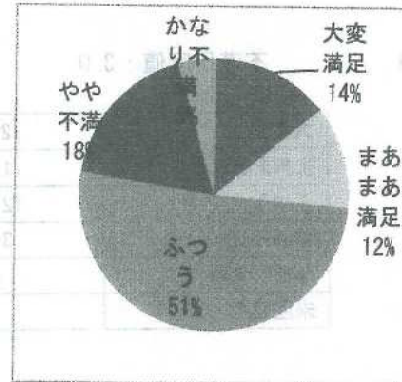
4. 保健・福祉 不満足度値：2.9

大変満足	24
まあまあ満足	33
ふつう	100
やや不満	39
かなり不満	9
未記入	1



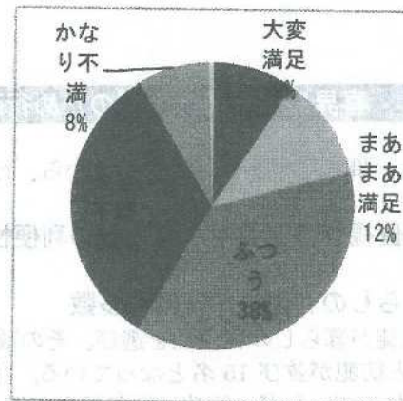
5. 産業 不満足度値：2.9

大変満足	29
まあまあ満足	25
ふつう	105
やや不満	37
かなり不満	9
未記入	1



6. 暮らしの利便性 不満足度値：3.1

大変満足	19
まあまあ満足	24
ふつう	77
やや不満	67
かなり不満	17
未記入	1



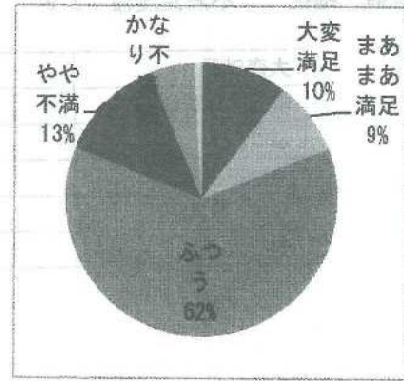
7. 教育・文化 不満足度値：2.7

大変満足	27
まあまあ満足	32
ふつう	131
やや不満	12
大変不満	2
未回答	1



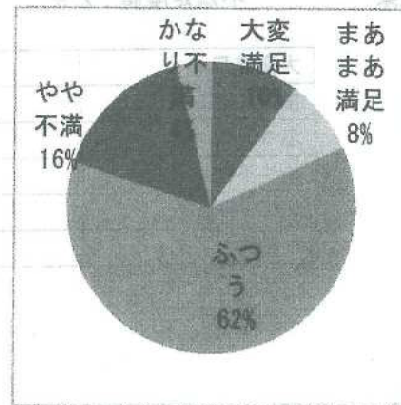
8. 町の財政 不満度値：2.9

大変満足	21
まあまあ満足	18
ふつう	128
やや不満	26
かなり不満	11
未回答	2



9. 雇用 不満度値：3.0

大変満足	20
まあまあ満足	17
ふつう	127
やや不満	33
かなり不満	8
未回答	1



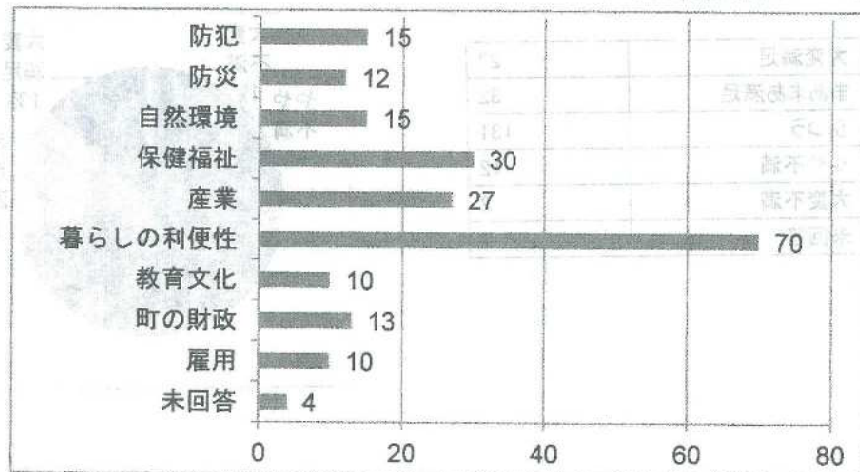
**【問2】 喜界島の今後の発展のため行政に最優先して取り組んでほしい分野はどれですか。**

本問では、[問1] であげた分野の中から、行政に最優先して取り組んでほしい分野を選んでもらった。

**仮説** 保健福祉の充実や、暮らしの利便性に関わることをしてほしいと考える。

**結果** 暮らしの利便性が圧倒的多数

70名の生徒が暮らしの利便性を選び、その数は圧倒的に多かった。次いで保健福祉が30名、産業が27名、自然環境と防災が並び15名となっている。[問1]における不満度値では、暮らしの利便性、町の財政、雇用の順になっていたが、行政に取り組んで欲しい最優先事項では、暮らしの利便性、保健福祉、産業という順であった。





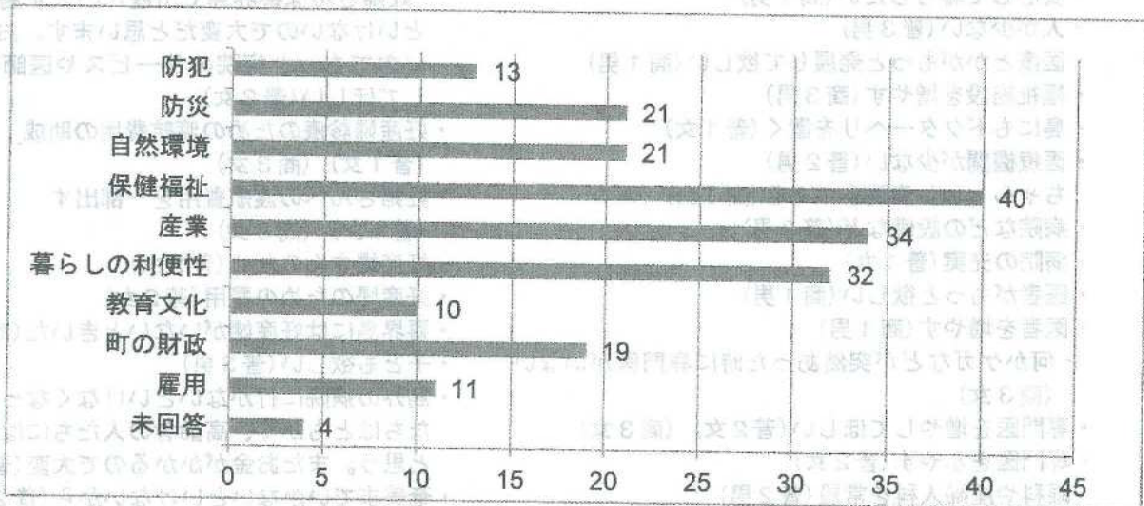
**[問3] 2番目に優先して取り組んでほしい分野はどれですか。**

本問では、行政に2番目に優先して取り組んで欲しい分野を尋ねた。これは、島の高校生における問題意識の傾向をより確かに掴むためのものである。

**仮説** 最優先事項と二次優先事項の順位はそれほど変わらないのではないか

**結果** 保健福祉・産業・くらしの利便性の順となり、全体の順位もさほど変わらない

二次優先分野では、最優先分野で最も選択者が多かった保健福祉を選択した人が多かった。次いで産業、暮らしの利便性という順になった。



なお、[問2]と[問3]では、具体的にどういったことに取り組んで欲しいのかを記述して答えてもらった。以下は、高校生の声をそのまま掲載するものである。

**1. 防犯**

- ・街灯の数が足りていなくて真っ暗なところがあるのでもっとあった方がいいと思う(普1女)(普2女)(普3女)(普1男)(商3男)(商3女)(商2女)(商1男)(商1女)
- ・自転車なくなる(普3男)
- ・夜中うろろうする生徒がいると思うからパトロール強化をする(商1男)

**2. 防災**

- ・何mの津波が来る場合ここに避難すればいいというのを確認し地域ごとに訓練する(普1女)
- ・防波堤の整備や避難場所の充実をして欲しい(普2男)
- ・避難訓練の実施(商3男)
- ・津波対策の防波堤の整備(普2女)(商2女)
- ・地域でも避難訓練を心がける(商1男)
- ・大きな津波が来た時の対処など(普2女)
- ・避難経路マップを道路にはる(普1男)
- ・喜界は地震が起きるところに入っているから(普3女)
- ・避難場所を決めつくる(普1女)
- ・災害を防げるような対策をしてほしい(商3男)
- ・津波対策の防波堤整備をしっかりとって欲しい(普2男)
- ・海に囲まれた島を守るようなしっかりとした対策をして欲しい(商3男)
- ・防波堤を高くする(商1男)
- ・地震が起きたら困る(普3男)
- ・防波堤を大きくする(商1女)
- ・地震の時の対策などを増やす(商1男)
- ・津波などの災害に対してそれを見越して対策してもらいたい(普1男)

**3. 自然環境**

- ・風力発電がこわれている!(普1男)(普2男)(普3男)
- ・風力発電がもったいない(普3女)
- ・ゴミ拾いをする(商3女)
- ・ごみ処理と外来生物に関してもっとしっかりとしてほしい(普1女)
- ・ごみに関するマナーの徹底や漂着ゴミの問題(普2男)
- ・ごみ処理の仕方の見直す必要があると思う(中国などからごみが来る(商2男))



- ・海岸のごみ拾いをする(商1男)
- ・海に行ったとき瓶の破片が落ちていて危ないと思った(商1女)
- ・ごみが多い。それを宮崎に運ぶのも、もうできなくなる(普3女)
- ・ごみが多くなっていると思う(商1男)
- ・ごみが多いから処理するところを増やす(商1男)
- ・ポイ捨てが多いので美化作業をしっかりする(商3女)

- ・ポイ捨てを減らす(普3男)(商1男)
- ・自然保護(普3男)
- ・自然を大切に。ごみを捨てないなど(商1男)
- ・自然が豊かだからもっと豊かに(商3男)(商1男)
- ・地球温暖化の防止(普3男)
- ・施設をつくる(商3男)
- ・きれいな島にしたい(商2男)
- ・がんばる(商1男)

#### 4. 保健・福祉

- ・安心して暮らしたい(商1男)
- ・人が少ない(普3男)
- ・医療とかがもっと発展して欲しい(商1男)
- ・福祉施設を増やす(商3男)
- ・島にもドクターヘリを置く(普1女)
- ・医療機関が少ない(普2男)
- ・ちゃんとした病院をつくる(商1女)
- ・病院などの設備など(普3男)
- ・病院の充実(普1女)
- ・医者がもっと欲しい(商1男)
- ・医者を増やす(商1男)
- ・何かケガなどが突然あった時に専門医がない(商3女)
- ・専門医を増やしてほしい(普2女)(商3女)
- ・専門医をふやす(普2女)
- ・眼科や産婦人科を常設(普2男)
- ・医者が少ないので先生が来てほしい(普1女)
- ・眼科とかがなく不便(普1女)
- ・病院がそろっていない(普2女)
- ・内科、外科以外の先生が月1・2回くらいしか来ないからたくさん来てほしい(普3男)
- ・産婦人科の設置。高齢者の住みやすい環境づくり(普3男)
- ・産婦人科の導入(普3女)

- ・妊婦さんは喜界島で出産が出来ず島から出ないといけなので大変だと思います。お年寄りも多いのでもっと病院のサービスや医師不足を改善してほしい(普2女)
- ・妊産婦診療のための渡航費用の助成(普1女)(商3女)
- ・妊婦さんへの渡航費用を一部出す(普1女)(商3女)
- ・妊産婦さんのため(普2女)
- ・妊産婦のための費用(普2女)
- ・喜界島には妊産婦がいないときいた(商1女)
- ・子ども欲しい(普3男)
- ・島外の病院に行かないといけなくなったときに私たちはともかく、高齢者の人たちには厳しすぎると思う。またお金がかかるので大変(普1女)
- ・奄美までいかないといけないから(普2男)
- ・高齢者の一人暮らしを考えた福祉を(普1女)
- ・高齢者が多いので病院の設備改善(普2男)
- ・おじいちゃん、おばあちゃんが多いので福祉系をよくして欲しい(商2男)
- ・介護車両の購入(普1女)
- ・介護施設を増やす(商1女)
- ・使うべきところを間違えている。もっと使えるものを作るために使ってほしい(商1女)

#### 5. 産業

- ・とにかく大人数を雇えてなおかつ確実な利益に繋がる何かを町を挙げて考え実行して欲しい(商1女)
- ・島内の就職の安定(普3男)
- ・企業誘致(商3男)
- ・職業訓練施設をつくる(普1男)(商3男)
- ・企業などを増やす(普3男)
- ・鹿児島とかにあるお店をもっと島に取り入れたい(普2女)
- ・若い人の雇用をしっかりする(普2男)

- ・働く場所がないと若い人たちが少なくなるので働く場所をつくる(普1女)
- ・働ける場所を増やす(商1女)
- ・働ける場所とか増やしてほしい(商1女)
- ・人口を増やすために働くところをつくる(普3男)
- ・人口を増やしたい(商2男)
- ・高校生のアルバイトを増やす(普2女)
- ・働く人の数が少なくなる(普2男)
- ・自分が島で就職出来たらいい(普3男)
- ・働く場所がない(商3男)

#### 6. 暮らしの利便性

- ・いろいろ不便だ(商1男)
- ・都会化(商1男)
- ・欲しいものがすぐに手に入らない(普2男)(商2男)
- ・ショッピングモールを作ってほしい。増やしてほしい(普2男)(商2男)

- (商1男)
- ・コンビニやお店をもっと増やしてほしい(商2男)
- ・お店が少ないので増やす(普2女)(普2女)(普3男)(普1男)(普2女)(商3男)(商2男)(商1男)



- ・店や商品が少ない(商3女)
- ・船(商2女)
- ・日曜日は船が少ないのでやや不便(普2女)
- ・日曜日にも船を運航して欲しい(普2女)
- ・日曜日にこそ船を出して欲しい(普3女)
- ・船や飛行機の便数が少ないと思うので便数を増やして欲しい(普2女)(普1女)(普1男)(普2男)
- ・船が出る日を増やす(普2女)
- ・船が来ない日がある(普3男)
- ・船が来ないのが不便(普3女)
- ・バスや船、飛行機の便数を増やす
- ・人口を増やす(普2女)
- ・バスの便数を増やす(普2女)(普1女)(商1女)
- ・バスやタクシーをもっと増やして欲しい(女)
- ・交通機関をもっと増やしてほしい(普2女)
- ・飛行機の運賃を安くしてほしい(普2女)
- ・バスの料金をもっと安くしてほしい(普1女)
- ・無料のバスを増やす(普1女)
- ・電波をもっと便利にしてほしい(商1男)
- ・インターネットの通信速度が遅いのでよくしてほ

- しい(普3男)(商3男)
- ・携帯電話、スマートフォンの通信速度が遅い(普1男)(商3女)(商1男)
- ・ケータイのアンテナを増やしてほしい(商3女)
- ・もっと電波を強くしてほしい(商2男)
- ・高速インターネット通信の整備(普3男)(普2男)(普1女)(普1女)(普1男)(商1男)
- ・Wi-Fi(普2女)
- ・通信機器の電波悪い(普2男)(普2女)
- ・4GやLTEなどの電波がもっと入りやすいようにしてほしい(商1男)
- ・LTEになって欲しい(普1女)(普1男)
- ・電波が弱い時がある(商1女)
- ・安心して暮らしたい(商1男)
- ・生活しやすくしたい(普2男)
- ・離島の不便さをなくしたい(商1女)
- ・暮らしがちょっと不便(普2男)
- ・物価が高い(普3女)
- ・サービス業の充実(普3男)
- ・奄美とつなぐ巨大な橋を作る

## 7. 教育・文化

- ・高校の新築(普1女)
- ・中高一貫の必要があるのか(普3女)
- ・中高一貫らしい行事を増やしてほしい(普女)
- ・高齢者との交流(普2男)
- ・伝統の継承(普2男)
- ・いろいろなところと交流したい(商1男)
- ・他地域との交流を増やす(普2女)
- ・もっと多くの地域と交流して欲しい(商1男)
- ・他の高校との交流(普3男)
- ・文化的な行事を増やす(普2女)
- ・休みの人増やす(普3男)
- ・将来の子供のため(商3男)
- ・地域の人と触れ合う機会が欲しい(商3男)

## 8. 町の財政

- ・この島には使わない建物が多い。それをもっと別のものに生かすべき(普1男)
- ・税金を減らす(商3女)
- ・無駄な事ばかりしているから無駄をなくす(普1男)
- ・無駄な工事がされていると思うから不要な工事はしない(商1男)
- ・工事を減らす(商1男)
- ・無駄な道路工事が多い(商2女)
- ・無駄なお金を使ってほしくない(普1男)(普2女)
- ・不要な工事を減らす(普1女)(商3男)(商3女)
- ・道路工事が多すぎて通りづらい(商1女)
- ・植えたものを切ったりまた植えたりするのをなくして欲しい(普2男)
- ・工事していると道が狭くなる(普3男)
- ・いろいろな食材の値段が高い(普3女)
- ・道路で直してほしいところを直していないので直してほしい(商3男)
- ・TPPの問題(商2男)

## 9. 雇用

- ・とにかく大人数を雇えてなおかつ確実な利益に繋がる何かを町を挙げて考え実行して欲しい(商1女)
- ・島内の就職の安定(普3男)
- ・企業誘致(商3男)
- ・職業訓練施設をつくる(普1男)(商3男)
- ・企業などを増やす(普3男)
- ・鹿児島とかにあるお店をもっと島に取り入れて欲しい(普2女)
- ・若い人の雇用をしっかりする(普2男)
- ・働ける場所を増やす(商1女)
- ・働く場所がないと若い人たちが少なくなるので働く場所をつくる(普1女)
- ・働ける場所とか増やしてほしい(商1女)
- ・人口を増やすために働くところをつくる(普3男)
- ・人口を増やしたい(商2男)
- ・高校生のアルバイトを増やす(普2女)
- ・働く人の数が少なくなる(普2男)
- ・自分が島で就職出来たらいい(普3男)
- ・働く場所がない(商3)